

ときがわカンパニー通信

第65号

2023年9月3日発行
(2023年9月17日配布予定)

はじめに

ときがわカンパニー(同)代表の関根雅泰(せきねまさひろ)です。月1~2回の頻度で、この「ときがわカンパニー通信」を発行し、活動の様子を、皆さんと共有できたらと考えています。どうぞよろしくお願い致します。(右の写真は、ときがわ町役場本庁舎前にある「ときがわ町起業支援施設 ioffice」です。)

ときがわカンパニー合同会社がやっていること

ときがわカンパニー合同会社は、2016年1月に設立されました。設立目的は「ときがわ町に、人が集まり、仕事生まれる」状態を創ることです。そのために、「仕事を自ら創り出せる」ミニ起業家を支援し、彼らが活躍する事で、ときがわ町や近隣地域に、どんどん新たな仕事が生み出され、人が集まってくるような状態を創れればと考えています。皆さんのご支援よろしくお祈り致します。

インタビュー特別号

比企起業大学・比企起業大学大学院 総長 関根雅泰さん 「地方での起業と子育て～新たなチャレンジの物語～」

比企起業大学・大学院の総長、関根雅泰さん。今回は、インタビュー特別号として、関根さんがときがわ町で起業に至るまでのストーリーをお届けします。そこには、様々な出来事や想いがあり、また苦悩や迷い、志がありました。

自己紹介をお願いします！



埼玉県鴻巣市生まれの51歳。ときがわ町に移住して、15年経ちます。子どもが、長女(20歳)、次女(17歳)、長男(14歳)、次男(8歳)の4人いるのですが、長女が自立して家を出たので、今は愛する奥さんと子ども3人、3羽の兎、1羽の文鳥と暮らしています。熊谷西高を卒業後、アメリカへ留学しました。留学を終え、帰国した後は、学習教材の訪問販売業に就職。ただ、訪問販売の営業は本当に大変で……。そんな時、転職雑誌を眺めていたら、

「企業研修の会社」の求人目録が目が止まりました。1社目の会社は、小中学生向けの教材だったのですが、今度は「企業研修」という形で大人への学びをサポートするのもおもしろそうだなと思い、転職を決意します。

起業のきっかけは？

2003年に、長女が誕生します。その頃、川越に居住していましたが、勤務地は渋谷で片道1時間半。帰宅も子どもが寝静まった後。休日しかゆっくりと家族と過ごす時間はありませんでした。

会社では、リーダーとして仲間と意欲的に仕事に取り組んでいました。そんな折、父がステージ4の肺がんになり、余命半年と宣告されます。その半年間、18:30には退社をし、父の元へ通っていました。医師の宣告通り、父は半年後に他界。そしたら、急に力が抜けるような感覚に襲われたんです。下痢が続くなどの体調不良も続いてしまい……。でも、後輩には「やる気のない姿」を見せたくない。苦しい時期でしたね。

父親の死は、私にとって大きな転機となりました。加えて、奥さんは、2人目を妊娠。自身の体調不良。人生、家族、仕事……。様々な出来事と想いの中、「起業」という選択をします。

起業当初は、家族もいたのでとにかく稼がなければいけないと必死でした。いろいろなことをしてみました。ある時、周囲の人からこう言われたんです。「やっぱり関根さんの強みは企業研修じゃない？」と。ハッとしました。家族のためにも、自分のためにも「企業研修」という分野でやっていこうと覚悟を決めました。

起業してから子どもとの関わり方はどう変わりましたか？

起業してからは家で仕事をするようになったので、子どもとの接点が増えました。それから、保育園の送迎もするようになりましたね。送迎に関しては、妻から「本当に助かった」と言ってもらえました。

また、自宅で仕事をするようになってから「子どもと同じ空間での仕事」の大変さに気付かされました。集中して仕事をしたいのに、なかなかそれが難しい。子どもの昼寝の時間は、仕事ができる貴重な時間。奥さんも気を遣って、子どもを外に連れ出してくれていたのですが、それも毎日続くとしんどいですよね。

あと、苦労したのは、保育園のお迎えに行ってもなかなか帰りがたがらなかった時です。ついイライラしちゃうんですよね。かわいい子どもたちには、いろいろ悩まされております(笑)。

比企起業大学には、子育て世代も多くなりますか？

はい、小さなお子さんを持つパパママさん多いと思います。比企起業大学は、全てオンラインの講座なので、ご自宅にいらながら受講することが可能です。お子さんがzoomに参入してきても大丈夫。親が学んでいるという姿を、子どもが知るいい機会にもなると思います。

今後の展望、やりたいことはありますか？

「ときがわ町を、学ぶ大人が集う場にしたい」
比企起業大学を中心に、ときがわ町を学び合う大人たちの集いの場にしていきたいです。起業家は常に学び続けていないといけません。1人で学ぶことも必要ですが、複数の視点が変わる場で学ぶことで、アイデアが豊かに交わり合い、新たな発見も生まれます。共に学んでいきましょう！



関根さんの活動については、**比企起業大学H.P内ブログへ!**



発行：ときがわカンパニー合同会社 文責：関根雅泰(せきねまさひろ)
住所：355-0343 埼玉県比企郡ときがわ町五明1083-1 電話・FAX：0493-65-5700 (すみません、外出が多い為、留守電にメッセージをお残し頂ければ、こちらからお電話します。ただ、メールの方が連絡が取りやすく、ありがたいです。)
URL：<https://tokigawa-company.com/> メール：info@learn-well.com

比企起業大学 23春「8月ゼミ」を開講しました。

2023年8月25日(金)18時~20時、比企起業大学23春「8月ゼミ」を開講しました。講師陣、学部生との意見交換の場です。7名中6名が参加しました。今回の8月ゼミで全5回あった春コースも最後となります。皆さん5ヶ月間本当にお疲れ様でした！



【8月ゼミ課題書籍紹介】
風間崇志・関根雅泰著『地域でしごと・まちづくり試論(ときがわカンパニー物語)』



最後のゼミの課題本は、比企起業大学講師 風間さんと総長関根の共著です。ときがわ町で活躍する方々に「この町でどう働き生きていくのか？」をインタビュー。また、著者2人によるまちづくりの考察も掲載。身近な事例をもとに、地域で起業をしたい、実践している方に読んでもらいたい一冊です。

【8月ゼミワークシート質問内容】

- ・起業したい地域は？
- ・その地域を選ぶ理由は？
- ・選ばれる独自の価値は？



●小原さん(絵本屋てくてく)

・ベビーステップ「うちの絵本屋で主に扱っている絵本の対象年齢、気持ち、なりたい状況でカテゴリ化する。ブックリストを作る。」
・対象年齢を決めすぎると、出会いの幅を狭めている。保育園では、年齢で分けるが、その子の読書力によって変わる。
・絵本セラピーをやってみた。販売以外の絵本の広め方として、絵本セラピーは有効かもしれない。
・絵本セラピーをして「本当にセラピーですね」と、今回初めて言われた。参加した2名が言ってくれて、やって良かったと思えた。

●藤原さん(ときがわ町で半農半X)

・ベビーステップ「自伝・自分史に類するものについて書籍等で今よりも見識を高める。同時に制作工程について思いを巡らす。」
・図書館で自伝の本を読み漁り、分かったのは自分で文章を書かないとできない仕事だということ。自分は文章を書くプロではない。
・地元の方との接点を作るためにも、地元で過ごすようにしている。町内のカフェ4店舗へ行った。そこでさまざまな出会いがあった。

●トムさん(ときがわ町でアウトドア体験)

※イベント出店のためお休み。メールでの報告。
・ベビーステップ「予約を増やす」
・7月まではほぼ土日のみのお客様の入り状況で稼働状況は平均8日ぐらい。8月は稼働が16日。目標には届かなかったが、稼働率を上げられた。
・残りのシーズンも頑張っていきたい。

●志村さん(消防士。地元が滑川)

・ベビーステップ「①食品衛生責任者の資格を取得。②現在販売されている国産めんまを購入し、食感、味等の考察をする。」
・①に関して資格取得した。
・国産めんまは、今まで食べてた輸入めんまと同じでなかった。食感、繊維感が違った。今まで慣れ親しんだへたった感が無かった。
・めんまというイメージで食べると、美味しくもないかも。ギャップが凄い。差別化ははかれる。輸入めんまとは全く違う。
・今回でラストだけど、考えさせられた5ヶ月だった。言語化できてよかった。実際に走り続けられるようにしていきたい。

●光さん(キャリアコンサルタント)

・ベビーステップ「藤井孝一さんの本を読み、自分の週末起業の形を考えること」
・週末起業の本を、本屋ときがわ町で購入。関根さんのメモ書きが入った本で、非常に勉強になった。
・都心のお客さまをターゲットにやった方がよいのではと。やりたいことが、キャリアカウンセリングなので、地方だと求職が少ない。
・今回の課題本を読んで、ときがわ町のファンになった。比企大は終わるけど、ファンとして、関係人口として、関わりたい。

●松本さん(理学療法士)

・ベビーステップ「訪問看護ステーション開設に向け、具体的な戦略(経営・財務などを考える)」
・開業資金の目安 500~1000万
・政策金融公庫:福祉系だと積極的に融資が受けられる
・利用する前の相談業務をサービスで。まず知ってもらおう。その後、繋がるように。病気になる前の健康づくり。
・比企大に参加して、自分が変わったのが「地域との関わり」。人見知りなので、関わりを避けていたが、皆さんと接して、そのあたりが変わった。

●高橋さん(コミュニティカフェ運営)

・ベビーステップ「街中俳句ギャラリー 札所巡り編」を販売できる形にする」
・既に3分の2は仏様の原画が完成。最終形を念頭に置き、俳句も詠んでいくことになりそう。再び「現地にも足を運ばない」とも思っている。
・住んでいる所が上尾。活動するのが、皆野。住んでいる所と、活動している場所が離れている。もう少し行く必要があるかも。
・札所づくりのお寺さんには届けたい。
・目に触れないと、売れない。展覧会は大きなPJとして実現したい。

23秋コース生、募集中です！

比企起業大学23春のゼミも終了！皆さん本当にお疲れ様でした。皆さんの今後の活動も応援しています！
比企起業大学では、現在23秋コース(10~2月)の募集中です。皆様のご応募、お待ちしております！

お申し込みまたは詳細は、**比企起業大学のホームページへ。**



第53回「本屋ときがわ町v.2」を開催しました。

2023年8月20日(日)第53回「本屋ときがわ町」を開催しました。強い日差しが照りつける、とても暑い日でしたが、今回は夏祭りバージョンということで、多くの子どもたちも立ち寄ってくれました。

●出店者紹介

- (1)HIKI-WARAI 秋元さん@ときがわ町
- (2)たぬきのねどこ 浅沼さん@嵐山町
- (3)ミニ縁日「川島釣り堀」ずこちさん旦那様@滑川町
- (4)絵本屋てくてく小原さん@ときがわ町
- (5)雑本のFull本屋&トキノキオク舎 風間夫妻@坂戸市
- (6)本屋ときがわ町 ioffice店



月イチでミニ起業家の集まる場
本屋ときがわ町
第53回
子供も大人も夏祭りスペシャル
月替わワークショップ
多肉植物とジオラマで物語を作る
海やしぎやがはじまりました
8/20 SUN
10:00~15:00
お楽しみは1時間です
物販
絵本、ハードカバー、ハードカバー、シールなどのグッズ、ビジネス・雑本、雑本、読物、児童書、等
アテセ
本居屋敷 武蔵野線から徒歩15分
多摩川沿い 雑木林の森
「本居屋敷」雑木林の森
ときがわ町 雑木林の森
ときがわ町 雑木林の森
お問い合わせ
本居屋敷 武蔵野線から徒歩15分
多摩川沿い 雑木林の森
「本居屋敷」雑木林の森
ときがわ町 雑木林の森
ときがわ町 雑木林の森

ずこちさん(比企起業大学おうち起業部講師)が、本屋ときがわ町の告知イラストを描いて下さっています！今回もかわいいイラストありがとうございます！

●たぬきのねどこ 浅沼さんの「多肉植物とジオラマで物語を作るワークショップ」

嵐山町でお花の教室(たぬきのねどこ at flowers)をされている浅沼さんが、多肉植物の寄せ植えワークショップを開催してくれました。参加者の方は、それぞれのストーリーを多肉植物で表現。みなさん夢中で作成されていました。



●HIKI-WARAI 秋元さん「冷やしギャグ」とずこちさん旦那さんによるミニ縁日

ときがわ町に住むお笑い芸人HIKI-WARAIの秋元さんが、キンキンに冷えたギャグを披露してくださいました！おかげさまでヒンヤリすることができました笑

あと、ずこちさんの旦那さんがスーパーボールやヨーヨーすくい、綿あめ販売の出店もしてくださり、子どもたちも大喜びです！



●「本屋ときがわ町」に来てくれた人をご紹介します！

- ・藤原さん(比企大23春)
- ・まゆみさん(比企大22秋)
- ・斉藤さん(滑川町)
- ・丹澤920さん(比企起業大学大学院4期生)
- ・とし姉(比企起業大学21秋)の次女Sさん
- ・農家民泊@ときがわ日影の金子さん
- ・Uさんご家族(ときがわ町)
- ・Sherpaのトムさんご夫婦(比企大23春)
- ・飯島さんご夫婦(比企院1期生、4期生)



比企起業大学おうち起業部 第4回講座を開講しました。

2023年8月11日(金)18時~20時、ずこちさん講師による「比企起業大学おうち起業部」第4回講座を開講しました。



今回のテーマは、「集客できるキヤッチコピーを作ろう!」。キヤッチコピーの骨組みから、付加価値やニーズについて、ずこちさんからご教授いただきました。ずこちさんの4回の講座を通して、インスタのフォロワーが300人増えた参加者も！参加者の方の事業は、皆それぞれですが、講座で学んだことをしっかり実践していけば、結果も現れてきます。

ずこちさんによるおうち起業部は、全5回コースです。月に1回、2時間の定例zoomセミナーのほか、グループコンサルも行ってくださいます。ご興味のある方は、是非11月スタートの秋生に応募してください！

比企起業大学 おうち起業部 秋生(11月スタート)募集中!

「起業はしてみたいけど何をしたいかわからない」「地方で自宅で私が起業できるのだろうか?」

でも、【起業という働き方に興味がある】という方に向けてSNSの発信の仕方、ブログの書き方、自分の強みの見つけ方、活かし方を5ヶ月かけてじっくり学んでいきます。

おうち起業部の詳細及びお申し込みはコチラ!

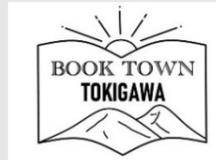



「本屋ときがわ町」について

本屋ときがわ町とは?

「本屋のないときがわ町に本屋さんを!」という想いで2019年4月にスタートしました。個人が自身の蔵書を出店者として持ち寄り、お客さんに直接販売して頂きます。

更に、今年1月に「ミニ起業家が集う場」として、リニューアル!本以外にもキッチンカーやワークショップなど、出店して下さる方を募集しています。出店者としても、お客さんとしても是非お気軽にお越しください。



本屋ときがわ町 Facebookグループ



プレゼント企画!

本屋ときがわ町に、この「ときがわカンパニー通信」ご持参の方は、本(関根の販売するしるし本の文庫or新書)を1冊プレゼント!

比企起業大学総長の私が「大切だな」「参考になる」と、線やメモを記入した世界に1冊しかない「しるし」の入った本です。ビジネスの参考にいかがでしょうか?(本の種類によっては、しるしが入っていないものもあります)



トキノキオク舎通信vol.15

手作りロウソクと暮らしの店 燈akaritoさん「ゆかしの会 こけし編」にて、こけしワークショップに参加しました!

こんにちは!比企起業大学大学院3期卒の風間ユカです。トキノキオク舎として、民俗学を通し、比企地域に残る小さな伝統行事や風習を、楽しく、分かりやすく、伝える活動を展開中!

7月22日(土)にときがわ町の燈akaritoさんにて、こけしについてお話をさせて頂きました。店内には、期間中こけし好きの押しこけしがズラリ。かわいくて奥深い世界が広がっていました。



私の方では、こけしを作成している木地師の歴史や信仰について講義。こけし製造者における、意外でディープでロジカルな世界をご紹介させて頂きました。最後には、ロウソクでオリジナルこけしを作るワークショップも。おいしいお食事と共に、楽しいひとときを過ごさせて頂きました。

トキノキオク舎 Instagram (@tokinokiokusha)



(トキノキオク舎 風間ユカ)



トキノキオク舎

第54回「本屋ときがわ町」を開催します!

日時:2023年9月17日(日)10時~15時

場所:起業支援施設ioffice(ときがわ町役場本庁舎前)

毎月第3日曜日は、「本屋ときがわ町」!

- ・出店者も、募集中!(出店料1日1,100円 比企起業大学関係者1日550円)
- ・気軽に、本屋のみ見に来て下さることも可能です。
- ・イベント参加の場合は、別途、参加費が必要になります。

本屋ときがわ町の詳細はコチラ



◎ときがわ町起業支援施設 iofficeでの「有料起業相談」のお申し込みについて

「ときがわカンパニー」のブログに、「代表 関根の大まかなスケジュール」が出ていますので、そちらを確認の上、「フォーム」からお申し込みください。(1回 約1時間 3,300円。比企起業大学・大学院 関係者は、1回1,100円) 24時間、365日 いつでもお問合せ可能です。

おわりに

最後まで読んでくださり、ありがとうございました。

次は第66号で活動を報告します。お楽しみに! (編集:トキノキオク舎 風間ユカ) 友達登録をお願いします。

ときがわカンパニー代表 関根雅泰のLINE@です。もしよかったら、

